



希望

マンスリー 済衆館だより

第122号
2017.5月号

医療法人 済衆館 済衆館病院
〒481-0004 北名古屋市鹿田西村前111番地
TEL.0568-21-0811(代表)
FAX.0568-22-7494
e-mail: saishukan@rio.odn.ne.jp
http://www.saishukan.com

■発行/済衆館病院広報委員会

裏面:肺炎球菌ワクチン/季節を感じる一杯

外来診療担当医表(5月)

| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---------|------------|---------------------|---------------------|-------------------|---------------------|---------------------|----------------------|
| 内科 | 午前 | 小池 循環器 | 清水 消化器 | 森 糖尿病・膠原病 | 羽賀 循環器 | 吉田(勝) 循環器 | 柳澤 呼吸器 |
| | | 横崎 消化器 | 橋本 呼吸器 | 今村(重) 循環器 | 清水 消化器 | 大高 循環器 | 多田 第1・3・4(土) 腎臓 |
| | | 今村(重) 循環器 | 小嶋 循環器 | 吉田(勝) 循環器 | 伊藤(隆) 神経 | 伊藤(隆) 神経 | 担当医 |
| | | 岡田 消化器 | 鈴木(重雄) 消化器 | 横崎 消化器 | 小池 循環器 | 岡田 消化器 | 担当医 |
| | | 森 糖尿病・膠原病 | 伊藤(隆) 神経 | 栗木 消化器 | 岡田 消化器 | 橋本 呼吸器 | 森 第2(土) 糖尿病・膠原病 |
| | | | | | 多田 腎臓 | 栗木 第4(土) 消化器 | |
| 外科 | 午前 | 今村(康) | 秋山 | 神谷 | 今村(達) | 今村(康) | 川崎 |
| | | 中西 9:00~10:30 | 勝野 | 河合 | 川崎 | 神谷 | 河合 |
| 眼科 | 午前 | 五十川 | 五十川 | 五十川 | 五十川 | 五十川 第1・2・5(金) | 五十川 |
| | 午後 受付時間 | 五十川 13:30~15:30 | | 平井 13:30~15:30 | | 五十川 13:30~15:30 | |
| 小児科 | 午前 | 植 廣田 | 植 廣田 | 廣田 | 植 | 植 廣田 | 植 廣田 |
| | 午後 | 植/廣田 15:00~16:00 | 植/廣田 15:00~16:00 | | | 植/廣田 15:00~16:00 | |
| 皮膚科 | 午前 | | | | 松尾(沙) 9:30~12:00 | | |
| 整形外科 | 午前 | 中里 | 松本 | 三輪 | 三宅 | 中里 | 松本 担当医 第1・3(土) |
| | | 松尾(英) | 河原 | 三宅 | 松尾(英) | 栗本 9:30~ | 中川 第2・4(土) |
| 歯科・口腔外科 | 午前 | | 梅村(恵) | 梅村(恵) | 梅村(恵) | 梅村(恵) | |

専門外来

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|------------|--|-----------------------------|--|--|----------------------------|--|
| 内科 診察時間 | 糖尿病内分泌 大屋 9:00~12:00 | | 糖尿病内分泌 和田 13:00~ | 禁煙外来 橋本 14:00~ 糖尿病・膠原病 森 12:30~ | | |
| | 消化器・肝臓 栗木 13:30~15:30 | 循環器 水谷(浩) 13:00~15:00 | 腎臓 岡本 14:00~15:30 呼吸器 柳澤(第3最終(水)) 14:00~17:00 | 腎臓 多田 13:30~ | 糖尿病・膠原病 森 12:30~ | |
| 外科 診察時間 | 小児外科 勝野 13:00~16:00 緩和ケア 秋山 13:00~16:00 | 脳神経外科 飯塚 予約制 | | 泌尿器 遠山 14:00~15:00 | 乳腺外科 佐藤 14:00~16:00 | 脳神経・脊髄外科 担当医 第1・3(土) 9:00~11:30 |
| | 内分泌外科 日比(八) 第3(月) 15:00~16:00 | | 泌尿器 住友(第1・3(水)) 14:00~ 泌尿器 加藤(第2・4(水)) 14:00~ | 血管外科 今枝 14:00~16:00 | 脳神経外科 飯塚 14:00~16:00 | 泌尿器 木村 9:00~12:00 |

健診・ドックセンター

人間ドック、企業健診
特定健診、特定保健指導
40歳から74歳の健康保険(国民健康保険、健康保険組合、全国健康保険協会、共済組合など)被扶養者(家族)の方も対象となっております。

- ★外来は、原則として予約とさせていただきます。
- ★受付時間 午前8:15~11:30
午後の専門外来は診察時間の30分前からとなります。
- ★診察時間 午前9:00~12:00
- ★急患の場合はお電話ください。
TEL.0568-21-0811(代表)
時間外・休日でも診察致します。



新任医師紹介



大屋 有夏 先生
初めまして、4月から月曜日の外来を担当させていただきますことになりました。糖尿病の合併症が防げるように一緒に頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。



羽賀 智明 先生
地域にお役立てできるよう、精一杯の診療を心がけたいと思います。よろしくお願いいたします。



和田 絵梨 先生
糖尿病・内分泌内科の水曜外来を担当致します。精一杯頑張りますので、何卒宜しくお願い申し上げます。



平井 研登 先生
眼科の平井と申します。皆さまが安心してできる医療を心がけますので、宜しくお願い申し上げます。



小嶋 弘毅 先生
循環器内科の小嶋と申します。火曜日の外来を担当させていただきます。色々とお迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、頑張りますのでよろしくお願い致します。



岸野 孝昭 先生
4月からの木曜日勤務の救急外来を担当させていただきますことになりました岸野です。色々な機会にお世話になることと思いますが、よろしくお願い致します。

ご存知ですか?

今、勧められている肺炎球菌ワクチン



2種類の肺炎球菌ワクチンPPSV23(ニューモバックス)・PCV13(プレベナー)のお話です。

- 65歳以上(シニア用)の肺炎球菌ワクチンPPSV23(ニューモバックス)の定期接種(公費助成負担)は、平成26年10月1日より開始されています。
- 小児(乳児用)の肺炎球菌ワクチンPCV13(プレベナー)は平成25年11月より開始されています。

肺炎球菌ワクチンについてもう少し詳しくお話しいたします

■肺炎球菌ワクチン(PPSV23(ニューモバックス))の対象は65歳以上の方に5年間隔で接種でき公費負担は1回のみ(平成31年3月で終了)です。

今年度の対象の方の接種期間は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までとなります。

■肺炎球菌ワクチン(PCV13(プレベナー))は、ある種のリンパ球に直接作用して長期免疫の持続が期待され、小児のみならず65歳以上の方も任意接種ができるようになりました。

肺炎は日本人の死因の第3位である主要な疾患であります。死亡数の95%以上を65歳以上が占めると報告されています。また、肺炎球菌感染症は頻度が高く、しかも重症化しやすく、65歳以上のシニアにおいては、肺炎球菌が肺炎の原因菌の第1位を占めています。

肺炎球菌ワクチン(PPSV23(ニューモバックス))は、1988年に薬事承認されて以降、これまでの日本における65歳以上のシニアに対する接種による安全性、臨床効果、費用対効果等の評価から、2014年10月より定期接種が開始されることになりました。

肺炎球菌結合型ワクチン(PCV13(プレベナー))は、2014年6月に65歳以上のシニアに適応が拡大されたことから、PCV13(プレベナー)を同対象年齢に対して、任意接種ワクチンとして接種することが可能になっています。上記2種類のワクチンの接種方法、間隔が大切ですので接種前にはご相談ください。

ぜひ知っておきたい肺炎球菌の特徴とPCV13(プレベナー)および、PPSV23(ニューモバックス)の2種類のワクチンについて

肺炎球菌は、グラム陽性双球菌に分類される上気道の常在菌です。小児の20-40%、成人の5-10%が保菌しており、肺炎や髄膜炎などの重篤な感染症を引き起こします。莢膜(細胞壁の外層)の性質により94種類の血清型に分類され、そのうちの約30種類に病原性があるとされています。肺炎球菌ワクチンは、1927年に米国のメルク社によって莢膜多糖

体型肺炎球菌ワクチン(PPSV)として開発されました。1983年には現在のPPSV23(ニューモバックス)が米国で認可され、2013年にはPCV13(プレベナー)が使用可能となりました。PCV13(プレベナー)のワクチンは成人に対する予防効果、および免疫効果がより期待され、我が国でも2014年6月に65歳以上のシニアの方にも接種(任意)が可能となりました。

さいごに:このワクチンの接種方法

日本では、2種類の肺炎球菌ワクチンの適切な接種方法が勧められています。現在は、PCV13(プレベナー)は1回のみ可能なワクチン(任意接種)です。PPSV23(ニューモバックス)は定期接種(1回のみ公費負担)制度を受けることができます。

○PPSV23(ニューモバックス)を以前に受けたことがある既接種者(シニア)の方で今後、PCV13(プレベナー)および、PPSV23(ニューモバックス)の追加接種をお考えの方

○はじめて肺炎球菌ワクチンを受けられるシニアの方で最初にPCV13(プレベナー)を接種後、半年から4年以内にPPSV23(ニューモバックス)の定期接種をお考えの方

○その他、肺炎球菌ワクチンについてよく分からない方

当院のホームページでも肺炎球菌ワクチンのご案内させていただいていますが、ご不明な点がありましたらお気軽にご相談ください。

呼吸器科部長 橋本 泉

小児科より

肺炎球菌は小児の細菌性髄膜炎の20%を占めるといわれる病原菌です。細菌性髄膜炎は、早期発見が難しく、治療も困難なことが多く、命を落としたり重い後遺症が残ることがある病気です。細菌性髄膜炎にかかった小児のうち、約半数が免疫力の弱い0歳児のため、早めの予防接種が望まれます。

○小児の肺炎球菌ワクチン(PCV13(プレベナー))の標準的な接種スケジュール

初回接種として生後2か月から接種を開始して、27日以上の間隔をおいて3回接種します。その後、追加接種を初回接種3回目後60日以上の間隔をあけて1回行います。

当院では、小児の肺炎球菌ワクチンは平成23年9月よりPCV13(プレベナー)を開始しています。

小児科部長 植 修一郎

季節を感じる一杯



皆さんは「五月が旬の野菜」と聞くと何が思い浮かぶでしょうか。旬とは、最も味が良い頃合であり、加えて栄養価も高く、かつ価格も安価というこれ以上ない時期です。私たちの住む日本列島は毎年四季が訪れるため、その季節によって気温や天候、寒暖差をうまく活かすことで「今が一番美味しい!」といえる食材を多く作り出すことができます。寒い冬を越えてきた今が旬の野菜にはさやえんどう・ヤングコーン・筍・アスパラ・蕪・ごぼう・みょうがなど程よい苦味をもつものも多く、その苦味成分である植物性アルカロイドには腎臓のろ過機能を高めるといったデトックス効果があります。また、これらの春野菜には、ビタミンだけでなく鉄や亜鉛など微量元素も多く含まれており、二つが合わさってガンや動脈硬化の原因となる活性酸素を除去する働きもしてくれます。

上記で紹介した「五月が旬の野菜」を何種類も買って家で調理するのは容易なことではないので、ここで様々な旬の野菜が一度に楽しめるラーメン店を一つ紹介します。東京駅から山手線までと駅の有楽町駅東口から銀座方面徒歩五分のところにあるラーメン専門店。海外からのお客さんも多い行列の絶えない人気店です。和を思わせる外観のお店で提供されるレベルの高い鶏白湯SOBAを彩るのはそれぞれの時期で異なるカラフルな数種類の季節の野菜たち。昨年春に訪れこの一杯を食した時、軽く塩茹でしただけの野菜がこんなに美味しいのかと感動しました。近場でないのが難点ですが、東京へ行かれた際、お時間があれば是非一度ラーメンで季節を感じてみてはいかがでしょうか。



放射線技術科 伊藤 航



5月号の
花木
サツキ



さつき(皐月)は、初夏を彩るツツジ科の植物で庭木や盆栽、植え込みなどで親しみがあります。江戸時代につつじから育種された園芸品種で旧暦5月に咲いていた事から、「さつき(皐月)」と呼ばれたのが名前の由来です。4月中旬~5月上旬に花や葉が大きく先に咲くのが「つつじ」、5月中旬~6月上旬に花や葉も小さく、後に咲くのが「さつき」としています。

- 5月 1日(日) メーデー 労働者の日
- 5月 2日(火) 八十八夜 立春から88日目 茶摘みの最盛期
- 5月 3日(水) 憲法記念日 日本国憲法の施行を記念し、国の成長を期する
- 5月 4日(木) みどりの日 自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくむ
- 5月 5日(金) こどもの日 こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに母に感謝する
- 5月14日(日) 母の日 母に感謝する日

一口メモ

洗う前から裏返し!
臭いもよく取れ速く乾く



臭いの元凶「皮脂や汗汚れ」を落としやすく、しかも縫い目を表に出すと速く乾き、色落ち色移りを防ぎます。

※1月号より、四字熟語と一口メモを交互に掲載しています。



募集 看護師 ◆常勤 ◆パート

お問い合わせは
TEL 0568-21-1615 総務課へ

同時募集

理学療法士 作業療法士 調理師
調理スタッフ ケアマネ 薬剤助手 看護助手
病棟クラーク 施設管理

◆読者投稿◆ ご意見・投稿の希望の方は、ハガキ又は封書にて当院広報委員会宛までお願いします。

■ 第122号 2017.5月
■ 発行/ 済衆館病院広報委員会

医療法人 済衆館 済衆館病院
TEL.0568-21-0811(代表)

〒481-0004 北名古屋西村前111番地
e-mail: saishukan@rio.odn.ne.jp http://www.saishukan.com
FAX.0568-22-7494

当院は個人情報保護に積極的に取り組んでいます。